

入善町立入善中央公民館

(平成21年1月31日現在)

◆ 事業の目的

地域の身近な環境において、子どもに自然体験が十分可能であり、その体験は大切なことを保護者自身に実感していただき、子育てに自然体験を積極的に取り入れていただくことを支援する。

◆ 事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月31日(土)	化石を見つけよう	黒部市中ノ口 黒部市コラーレ 入善町民会館	34名(子ども18名) 応募多数により抽選
6月29日(日)	雑魚捕り教室 ～川ガキを育てよう～	入善町民会館 清水川	43名(子ども28名)
9月7日(日)	墓の木野遊び・川遊び	墓ノ木自然公園	52名(子ども31名)

◆ 事業の様子

☆ 化石を見つけよう

あいにくの雨の中だったが、親子で斜面をハンマーで叩きながら2枚貝や植物の化石を採取し、大きな歓声があがりました。その後、床面の大理石に化石がたくさん見られるコラーレに移動し、屋内化石探し。街中の建物内でも化石が見つかることを実感しました。最後に町民会館でアンモナイトの化石の研磨作業を体験しました。



☆ 雑魚捕り教室

雨天のため、町民会館で事前に採取した淡水魚を見ながら、川にいる雑魚を確認しました。雨が上がったところで現地に移動し、川に入って雑魚捕りを行いました。ヨシノボリ、ドジョウに混ざり、カマキリ(カジカ科)など珍しい淡水魚にも出会えました。身近な川にもまだまだ生き物が生息していることを実感し、親子で川遊びをする家庭が増えたようでした。



☆ 墓の木野遊び・川遊び

陸生の昆虫はトンボと蝶とバッタ類を中心に、親子で夢中になって採集。トカゲも現れ、みんなで特徴を観察したり、川に入り水生昆虫を採取し分類したりしました。カゲロウやトビケラなど川の不思議な昆虫たちの姿に大人も子どもも驚きました。その後、川でのカヌー遊びも体験するなど、川と野で親子ではしゃぎ、多様な生命の姿に感動した1日でした。



◆ 事業の成果と課題

参加した親子は自然のおもしろさと自然のもつ力を存分に味わった。体験はどうしても一過性になりがちである。毎年、実施されることで馴染みの事業となり、安全で安心して参加できる自然体験事業となる。安全で体験に有効なフィールドの探査、参加者を飽きさせないプログラム研究は、常につきつけられる課題である。